

躍動する魂のきらめき—日本の表現主義

EXPRESSIONIST MOVEMENTS IN JAPAN

会期中、展示替えがあります。

前期 : 6月23日(火)~7月20日(月・祝)

A : 6月23日(火)~7月5日(日)

B : 7月7日(火)~7月20日(月・祝)

後期 : 7月22日(水)~8月16日(日)

C : 7月22日(水)~8月2日(日)

D : 8月4日(火)~8月16日(日)

作品リスト

序章			展示期間
	洋画		
0 - 1	黒田清輝	大磯鴨立庵	1896
	版画		
0 - 4	藤島武二	与謝野鉄幹・晶子著『毒草』(藤島武二装幀)	1904 D
0 - 5	藤島武二	『明星』巳歳第1号	1905 B
0 - 6	藤島武二	『明星』午歳第1号	1906 C
0 - 7	中澤弘光	巳の初春〔『明星』巳歳1号より〕	1905 A
0 - 8	石井柏亭	北原白秋『邪宗門』	1909 A
	工芸		
0 - 9	廣川松五郎	三木露風『生と恋』	1919
	建築		
0 - 10	後藤慶二	私の監獄〔『ホトギス』16巻4号より〕	1913
0 - 11	後藤慶二	煙突〔『ホトギス』18巻3号より〕	1914
0 - 12	後藤慶二	山崎静太郎『独習用謡曲地拍子精義』	1915
0 - 13	後藤慶二	『後藤慶二遺稿集』	1925
第1章			展示期間
	洋画		
1 - 1	満谷国四郎	杏花	1920
1 - 2	津田青楓	風景	1911
1 - 4	山脇信徳	夕日	1910
1 - 5	山脇信徳	樹	1918
1 - 6	山脇信徳	疎林(モノクローム2)	1918
1 - 8	高間惣七	夏草	1918
1 - 9	牧野虎雄	花苑	1920
1 - 12	岸田劉生	南瓜を持てる女	1914
1 - 13	岸田劉生	壺の上に林檎が載って在る	1916
1 - 14	岸田劉生	静物(湯呑と茶碗と林檎三つ)	1917
1 - 15	佐藤春夫	自画像	1915
1 - 16	木村荘八	祖母と子猫	1912
1 - 17	木村荘八	畑; 雑司が谷	1913
1 - 19	木村荘八	土と草(冬)	1918
1 - 20	河野通勢	裾花川風景	1914
1 - 21	河野通勢	風景	1916
1 - 22	河野通勢	自画像	1917
1 - 24	村山槐多	差木地村ポンプ庫	1916
1 - 26	村山槐多	房州風景	1917
1 - 27	村山槐多	自画像	1918
1 - 28	椿貞雄	道	1915
1 - 29	関根正二	少年	1917 前
	日本画		
1 - 34	萬鉄五郎	砂丘	1919-27
1 - 39	秦テルヲ	無題	1917
1 - 40	秦テルヲ	淵に佇めば	1917
1 - 42	秦テルヲ	絶望	1917頃
1 - 46	牛田鶏村	雲山無盡	1916 前

1 - 47	大野麥風	放牛	大正末	後
1 - 48	岡本神草	拳の舞妓	1922頃	前
1 - 50	甲斐庄楠音	裸婦	1921頃	
1 - 51	榊原始更	甲斐庄楠音像	大正期	
1 - 54	伊藤柏台	鹿ヶ谷風景	大正中期	
1 - 55	落合朗風	秋山里	大正末	前
1 - 56	稲垣仲静	猫	1919頃	後
1 - 57	伊東深水	大島の黎明	1916	

版画

1 - 59	小林徳三郎	軽業1	1912	
1 - 60	小林徳三郎	軽業2	1912	
1 - 66	萬鉄五郎	齒をみせる男	1913頃	
1 - 67	萬鉄五郎	女と花火	1913頃	
1 - 71	富本憲吉	涅槃図	1912	
1 - 72	富本憲吉	『卓上』1号	1914	A
1 - 73	富本憲吉	『卓上』2号	1914	B
1 - 74	富本憲吉	『卓上』3号	1914	C
1 - 75	富本憲吉	『卓上』4号	1914	D
1 - 76	富本憲吉	タゴール著(増野三良訳)『幼児詩集 新月』	1915	
1 - 77	バーナード・リーチ	バーナード・リーチ著『A Review 回顧』私家版	1914	
1 - 78	バーナード・リーチ	丘に吹く風(軽井沢、烈風)	1919頃	A
1 - 79	バーナード・リーチ	柳宗悦編『リーチAn English Artist in Japan』私家版	1920	
1 - 80	河合卯之助	『伊羅保』	1916	
1 - 81	河合卯之助	野葡萄偏壺『河合卯之助陶画集』1	1926	
1 - 83	河合卯之助	十葉土耳其古青壺『河合卯之助陶画集』11	1926	
1 - 87	永瀬義郎	『仮面』3巻12号	1914	B
1 - 88	永瀬義郎	『仮面』4巻5号	1914	A
1 - 89	恩地孝四郎	裸形のくるしみⅡ〔私輯『月映』Ⅴより(推定)〕	1914頃	A
1 - 90	恩地孝四郎	失題	1915	B
1 - 91	恩地孝四郎	失題	1915	C
1 - 92	岸田劉生	「天地創造」より 1.欲望	1914(後刷)	
1 - 93	岸田劉生	「天地創造」より 2.怒れるアダム	1914(後刷)	
1 - 94	岸田劉生	「天地創造」より 3.石を噛む人	1914(後刷)	
1 - 96	長谷川潔	女と太陽(『仮面』3巻5号裏絵)	1914	C
1 - 97	長谷川潔	金色に躍れる男 (『仮面』4巻4号の表紙のための木版画)	1915	前
1 - 98	藤森静雄	公刊『月映』Ⅰ(図書室)	1914	
1 - 99	藤森静雄	公刊『月映』Ⅱ(図書室)	1914	
1 - 100	藤森静雄	公刊『月映』Ⅳ(図書室)	1915	
1 - 102	田中恭吉	去勢者と緋罌粟〔公刊『月映』Ⅲより〕	1914	
1 - 103	田中恭吉	公刊『月映』Ⅲ(図書室)	1914	
1 - 104	田中恭吉	あをそら〔公刊『月映』Ⅴより〕	1914	
1 - 105	田中恭吉	生ふるもの去るもの	1914	D
1 - 106	田中恭吉	萩原朔太郎『月に吠える』	1917	
1 - 107	濱田庄司	『浅草文庫』33-37号(合本)	1914-16	

工芸

1 - 110	富本憲吉	楽焼草花模様蓋付壺	1914	
1 - 111	富本憲吉	葡萄模様タイル(12枚)	1917	
1 - 113	今和次郎	工芸各種図案(12)	1912	
1 - 114	今和次郎	工芸各種図案(18)	1912	後
1 - 115	濱田庄司	ガレナ釉彫絵蓋壺	1922-23頃	
1 - 116	松田権六	獅子蒔絵香盒	1916	
1 - 129	廣川松五郎	吉井勇『生霊』	1921	

彫刻

1 - 117	飛田朝次郎	獅子	1922	
1 - 118	平櫛田中	樹に寄りて	1914	
1 - 120	佐藤朝山	聖徳太子像	1919	

写真

1 - 121	竹田梅亭	題不詳(影)		前
1 - 122	淵上白陽	リズム(一)	1923	前
1 - 123	淵上白陽	震災前の東都	1924	前
1 - 124	淵上白陽	コンストラクション	1925	後
1 - 125	本田仙花	陰鬱なる風景	1925年11月下旬	後
1 - 126	梅阪鶯里	夜の温室		後

資料

1 - 130	高野武郎	『牧神』7号	1920	
1 - 131	名腰国三郎	薄田泣菫『艸木虫魚』	1928	

第2章 展示期間

洋画

2 - 1	西村伊作	抽象風習作[宇宙]	1916頃	
2 - 2	西村伊作	抽象風習作[波]	1916頃	
2 - 3	西村伊作	抽象風習作[花]		

2 - 4	西村伊作	抽象風習作[動き]		
2 - 6	萬鉄五郎	雲のある自画像	1912-13	
2 - 7	萬鉄五郎	風船をもつ女	1912-13	
2 - 8	萬鉄五郎	無題	1912-13	
2 - 10	萬鉄五郎	ガス灯	1913	
2 - 11	萬鉄五郎	かなきり声の風景	1918	
2 - 12	萬鉄五郎	丘のみち	1918	
2 - 13	萬鉄五郎	木の間から見下した町	1918	
2 - 14	普門暁	鹿・光	1919	
2 - 15	普門暁	鹿、青春、光、交叉	1920	
2 - 16	東郷青児	自画像	1914	
2 - 17	東郷青児	コントラバスを弾く	1915	
2 - 19	神原泰	この苦しみにわれはいのちをかけた	1922	
2 - 20	神原泰	スクリアピンの「エクスタシーの詩」に題す	1922	
2 - 21	神原泰	あるペシミストの手記 5点のうち	1923	
2 - 22	神原泰	あるペシミストの手記 5点のうち	1923	
2 - 23	神原泰	あるペシミストの手記 5点のうち	1923	
2 - 24	神原泰	マリアとキリスト	1923	
2 - 26	柳瀬正夢	[川と橋]	1921	
2 - 27	柳瀬正夢	[崖と草]	1921頃	
2 - 30	柳瀬正夢	底の復報	1922	
2 - 33	村山知義	父の肖像	1922	
日本画				
2 - 34	小川芋銭	寒根固生意	1924	
2 - 35	小川芋銭	蘆花浅水	1924	
2 - 36	尾竹竹坡	月の潤い、太陽の熱、星の冷たさ	1920頃	D,A,D
2 - 37	今村紫紅	熱国之巻(下絵)	1914	7/14-8/2
2 - 39	小杉放菴	耶馬溪図	1922	B
2 - 40	萬鉄五郎	構図	1915頃	
2 - 41	平井樞仙	雪山之月	1912	前
2 - 42	石川寒巖	松林図	1924	C
2 - 43	島成園	伽羅の薫	1920	後
2 - 44	玉村方久斗 (善之助)	風景四題一溪流	1926頃	
2 - 46	玉村方久斗 (善之助)	風景四題一曙	1926頃	
2 - 48	岡本神草	アダムとイブ	大正期	
版画				
2 - 49		『シュトゥルム(嵐)』73号	1911	
2 - 50		『シュトゥルム(嵐)』93号	1912	
2 - 53	ヴァシリー・ カンディンスキー	青、赤、黒の中の三人の騎手 [『響き』(全56点)より]	1907-1912/13	
2 - 54		『青騎手』第2版	1914	
2 - 57	フランツ・マルク	水を飲む馬	1912	
2 - 58	フランツ・マルク	馬たちの誕生	1912	
2 - 59	フランツ・マルク	蜥蜴	1912	
2 - 60	マックス・ ペヒシュタイン	祭日の焼き肉を射る	1911	
2 - 61	マックス・ ペヒシュタイン	水浴する人々	1912	6/23-7/12
2 - 62	フリードリヒ・ ローゼンクランツ	オリジナル木版画(風景)	1912	7/14-8/2
2 - 63		『新美術年鑑1921年』(表紙)	1922	
2 - 68		『新美術年鑑1922年』(表紙)	1923	
2 - 73	織田一磨	感覚(2点)	1920	
2 - 74	織田一磨	自画像	1921	
2 - 75	斎藤佳三	「DER STURM木版画展覧会」入場券(2件)	1914	
2 - 76	斎藤佳三	「DER STURM木版画展覧会」目録(2件)	1914	
2 - 77	恩地孝四郎	抒情IV伴病めり [公刊『月映』Iより]	1914	
2 - 78	恩地孝四郎	抒情 あかるい時 [公刊『月映』Iより]	1915	
2 - 79	恩地孝四郎	公刊『月映』VI表紙	1915	
2 - 80	恩地孝四郎	抒情 いとなみ祝福せらる [公刊『月映』VIより]	1915	
2 - 81	恩地孝四郎	抒情 相信ずるころ [公刊『月映』VIより]	1915	
2 - 82	恩地孝四郎	抒情 慈に泪す [公刊『月映』Iより]	1915	
2 - 83	恩地孝四郎	抒情 躍る [公刊『月映』VIより]	1915	
2 - 84	恩地孝四郎	抒情 真実ひとり輝きめぐる [公刊『月映』VIより]	1915	
2 - 85	恩地孝四郎	公刊『月映』VII表紙	1915	
2 - 86	恩地孝四郎	山田耕作著『音楽の法悦境』	1924	
2 - 87	長谷川潔	ダンスA	1915	前
2 - 88	長谷川潔	ダンスB	1915	後
2 - 89	長谷川潔	風(イエーツの詩に寄す)	1915	前

2 - 90	長谷川潔	牧神の午後(ステファン・マラルメの牧歌)	1916	後
2 - 91	長谷川潔	日夏耿之介詩集『転身の頰』より(挿絵)	1917	
2 - 92	玉村方久斗 (善之助)	『エポック』1号	1922	
2 - 93	玉村方久斗 (善之助)	『エポック』2号	1922	
2 - 94	玉村方久斗 (善之助)	『エポック』3号	1922	
2 - 95	玉村方久斗 (善之助)	『エポック』4号	1923	
2 - 96	玉村方久斗 (善之助)	『エポック』5号	1923	
2 - 97	村山知義	『マヴォ』1号	1924	
2 - 98	村山知義	『マヴォ』2号	1924	
2 - 99	村山知義	『マヴォ』3号	1924	後
2 - 100	村山知義	『マヴォ』4号	1924	
2 - 101	村山知義	『マヴォ』5号	1925	
2 - 102	村山知義	『マヴォ』7号	1925	
工芸				
2 - 103		『建築写真類聚 第五期・第四回 新時代の家具』	1925	
2 - 104	安藤良弘	植物図案	1925	
2 - 105	安藤良弘	皿図案	1925	
2 - 107	川浪和夫	草と実図案	1929	
2 - 110	森谷延雄	円形花台	1925	
2 - 111	森谷延雄	「朱の食堂」食卓子	1925(2008復原)	
2 - 112	森谷延雄	「朱の食堂」茶卓子	1925(2008復原)	
2 - 113	森谷延雄	「朱の食堂」肘掛け椅子	1925(2008復原)	
2 - 114	森谷延雄	『小さき室内美術』	1926	
2 - 115	森谷延雄	洋風書見木具	1926	
2 - 116	徳江重武	装飾模様図案	1921	
2 - 117	内藤春治	伸びんとする心 納骨堂	1925	
2 - 118	各務鉢三	飾皿《祈り》	1929	
2 - 119	長安右衛門	装飾文様(煩悩)	1927	
2 - 120	大坪重周	装飾模様図案	1921	
2 - 121	富田稔	花瓶	1927	
2 - 123	山脇洋二	煙草入れ	1927	
彫刻				
2 - 124	# 堀進二	壺を抱く女	1925	
2 - 126	# 荻島安二	花柳はるみの像	1928-29頃	
2 - 129	土方久功	細い顔	1957	
2 - 130	土方久功	宿命の歩み(A)	1929-42	
写真				
2 - 131	伊達良雄	友のゐる銚子風景	1926	後
2 - 132	大野蘇風	登山者	1930	後
2 - 133	淵上白陽	Zの像	1926	前
2 - 134	淵上白陽	円と人体の構成	1926	後
2 - 135	淵上白陽	収穫之図	1927	前
2 - 136	淵上白陽	耕作	1928	後
2 - 137	平尾銚爾	風景	1925	前
2 - 138	平尾銚爾	布良風景其の三	1926	前
2 - 139	平尾銚爾	布良風景其の二	1926	後
2 - 140	山本牧彦	海湾	1926	後
2 - 141	山本牧彦	画家たち(Tの会場にて)	1927	前
2 - 142	山本牧彦	神父の散歩	1927	後
2 - 143	山本牧彦	薔薇	1928	後
2 - 144	山本牧彦	風景(虫とり)	1928	前
2 - 145	高山正隆	楽器を持つ女	1924	前
2 - 146	高山正隆	静物	1925	後
2 - 147	高山正隆	二人の女	1928	前
2 - 148	高山正隆	風景	1930	前
2 - 149	高山正隆	海と船		後
2 - 150	佐藤信	都会	1928	前
2 - 151	椿本金三郎	白い犬	1928	後
2 - 152	渡邊淳	水浴	1925	前
2 - 153	渡邊淳	冬	1926	後
2 - 154	渡邊淳	三人乃少女		後
2 - 155	高田皆義	静物	1926	前
2 - 156	西亀久二	幻想	1925	後
2 - 157	西亀久二	どよめく空気	1926	前
2 - 158	西亀久二	二人の男	1926	後
2 - 159	津坂淳	ブリッチ	1926	前
2 - 160	津坂淳	風景	1928	後

2 - 161	津坂淳	高田皆義氏	1929	後
2 - 162	高尾義朗	リンゴを持てる女	1927	前
2 - 163	高尾義朗	花柳はるみの像	1927	前
2 - 164	高尾義朗	雪日印象	1927	前
2 - 165	高尾義朗	男	1927-28頃	後
2 - 166	高尾義朗	題不詳(人物と風景の印象)	1927-30頃	前
2 - 167	高尾義朗	田端印象	1928頃	後
2 - 168	高尾義朗	クラレットとG.M.氏の像	1929	前
2 - 169	高尾義朗	厳冬風景	1929	後
2 - 170	真継不二夫	常滑風景	1930	前
2 - 171	松尾才五郎	研究	1926	後
2 - 172	松尾才五郎	二人の子供	1926	前
2 - 173	田村榮	人物と風景の印象	1927-30頃	後
2 - 174	田村榮	人形と花柳はるみ	1928	後
2 - 175	田村榮	白い花	1931	前
2 - 176	田村榮	髪すく女	1931	後
2 - 177	伊藤良三	私のある風景	1932	前
2 - 178	小関庄太郎	憩い	1926	前
2 - 179	小関庄太郎	一人歩む	1929	前
2 - 180	小関庄太郎	堤の上の散歩	1930	後
2 - 181	小関庄太郎	夢の汽車	1930年代初	前
2 - 182	小関庄太郎	働き男	1936	後
建築				
2 - 183		『分離派建築会宣言と作品』	1920	
2 - 184		京都風俗研究会(編)『表現派図案集』	1922	
2 - 185		黒木謹質(編)『ハンス・ペールツヒ氏建築作品集』	1922	
2 - 186		森口多里『表現主義建築図集』	1923	
2 - 187		建築名作研究会(撰)『表現派作品集』	1924	
2 - 188		『エリヒ・メンデルゾーン氏作品集』	1925	
2 - 190		『三稜集 第六集』		
2 - 191	宇治田真吾	Decorative Painting. Fantastic Landscapes. 〔装飾的絵画、幻想的風景〕	1924	
2 - 192	岡島吉郎	Design for a small Dwelling. 〔小住居案〕	1925	
2 - 196	ブルーノ・タウト	『Fruehlicht』	1921	
2 - 198	村野藤吾	あやめ池温泉	1928	
2 - 199	岩元禄	旧西陣電話局外壁トルソ・スケッチ	1921	
2 - 201	岩元禄	旧西陣電話局写真(ファサードレリーフ右)	1921(1971撮影)	
2 - 202	岩元禄	旧西陣電話局写真(ファサードレリーフ左)	1921(1971撮影)	
2 - 203	岩元禄	旧西陣電話局写真(ファサードレリーフ中)	1921(1971撮影)	
2 - 204	岩元禄	旧西陣電話局写真(外部全景)	1921(1971撮影)	
2 - 206	山田守	東京中央電信局模型	2006(1925竣工)	
2 - 207	山田守	東京中央電信局写真(内部最上階ホール)	1925撮影	
2 - 208	山田守	東京中央電信局写真(内部廊下柱)	1925撮影	
2 - 211	今井兼次	早稲田大学大隈記念講堂設計案2-2	1923	
2 - 212	今井兼次	早稲田大学大隈記念講堂設計案1(ホールスケッチ)	1923	
2 - 213	今井兼次	早稲田大学大隈記念講堂(壱萬人講堂)設計案	1924	
2 - 214	今井兼次	早稲田大学図書館大階段スケッチパース	1924頃	
2 - 215	今井兼次	早稲田大学大隈記念講堂設計案2-1	1924頃	
2 - 220	堀口捨己	動力館・機械館、池塔(1/250模型)	1921 (2009再制作)	
2 - 221	堀口捨己	精神的な文明を来らしめんとして集まる人々の 中心建築への最初の小試案(正面図)	1920	
2 - 223	滝沢眞弓	山の家(模型)	1921 (1986再制作)	
2 - 224	長谷川輝雄	芸術館(透視図)	1922	
2 - 228	丹羽美	白亜会(撰)『丹羽美建築構想図集 一九二六』	1927	
2 - 231	金澤庸治	「ユートピアの倶楽部」より「外観図(南西側)」	1923-24	
2 - 235	金澤庸治	「ユートピアの倶楽部」より「地形図」	1923-24	
2 - 239	金澤庸治	「ユートピアの倶楽部」より「南側立面図」	1923-24	
2 - 240	金澤庸治	「ユートピアの倶楽部」より「南北断面図」	1923-24	

2 - 243	岡村蚊象 (山口文象)	「第一回創宇社建築制作展覧会」ポスター	1923	
2 - 244	岡村蚊象 (山口文象)	丘の上の記念塔(1/400模型)	1924 (2009再制作)	
2 - 245	岡村蚊象 (山口文象)	「第三回創宇社建築制作展覧会」ポスター	1925	
2 - 246	川喜田煉七郎	「霊楽堂の草案」より	1924	
2 - 247	川喜田煉七郎	「霊楽堂の草案」より	1924	
2 - 248	川喜田煉七郎	「霊楽堂の草案」より	1924	
2 - 249	川喜田煉七郎	「霊楽堂の草案」より	1924	
2 - 250	川喜田煉七郎	霊楽堂(ある音楽礼拝堂)	1926	
2 - 251	川喜田煉七郎	オウデイトリウム [「霊楽堂(ある音楽礼拝堂)」より]	1926	
2 - 252	川喜田煉七郎	オウデイトリウムの天井全面 [「霊楽堂(ある音楽礼拝堂)」より]	1926	
2 - 253	川喜田煉七郎	オウデイトリウム [「霊楽堂(ある音楽礼拝堂)」より]	1926	
2 - 254	川喜田煉七郎	ロビイの或る壁面 [「霊楽堂(ある音楽礼拝堂)」より]	1926	
2 - 255	川喜田煉七郎	祈祷室・壁面の一部 [「霊楽堂(ある音楽礼拝堂)」より]	1926	
2 - 256	川喜田煉七郎	ある音楽礼拝堂の設計	1927	
舞踊・舞台関係				
2 - 257	斎藤佳三	「円光は人に見えず」より 教悔師(舞台衣装デザイン)	1922	前
2 - 258	斎藤佳三	「円光は人に見えず」より 警手(舞台衣装デザイン)	1922	後
2 - 259	斎藤佳三	「円光は人に見えず」より 獄長(舞台衣装デザイン)	1922	前
2 - 260	斎藤佳三	「円光は人に見えず」より 罪人(舞台衣装デザイン)	1922	後
2 - 261	斎藤佳三	「円光は人に見えず」より 魔物(舞台衣装デザイン)	1922	前
2 - 262	斎藤佳三	「道成寺の幻想」(舞台背景デザイン)	1922	後
2 - 263	斎藤佳三	「道成寺の幻想」より 清姫(舞台衣装デザイン)	1922	前
2 - 264	斎藤佳三	「道成寺の幻想」より 清姫・蛇(舞台衣装デザイン)	1922	後
2 - 265	斎藤佳三	「若きケンタウロスとニンフ」より パン(舞台衣装デザイン)	1922頃	前
2 - 266	斎藤佳三	「青い焰」より 男女(舞台衣装デザイン)	1922頃	後
2 - 267	斎藤佳三	「沈める寺」より 僧(舞台衣装デザイン)	1922頃	前
2 - 268	斎藤佳三	「野人創造」より 女(舞台衣装デザイン)	1922頃	後
2 - 269	斎藤佳三	「野人創造」より 野人(舞台衣装デザイン)	1922頃	前
2 - 270	斎藤佳三	「黎明の看経」より 若き男(舞台衣装デザイン)	1922頃	後
2 - 271	斎藤佳三	「道成寺の幻想」舞台写真(斎藤佳三旧蔵資料)	1930年代	
2 - 272	吉田謙吉	「海戦」舞台装置模型	1971頃 (初演1924)	
2 - 273	坂本万七か	写真「朝から夜中まで」(初演)築地小劇場 (装置:村山知義)	1924年12月 5日-20日	前
2 - 274	坂本万七か	写真「海戦」築地小劇場第1回公演 (装置:吉田謙吉)	1924年6月 14日-18日	前
2 - 275	坂本万七か	写真「海戦」築地小劇場第1回公演 (装置:吉田謙吉)	1924年6月 14日-18日	前
2 - 276	坂本万七か	舞台写真「海戦」築地小劇場第1回公演 (装置:吉田謙吉)	1924年6月 14日-18日	前
2 - 277	坂本万七か	写真「爛酔」(再演)築地小劇場第29回公演 (装置:村山知義)	1925年6月 1日-10日	後
2 - 278	坂本万七か	写真「爛酔」(再演)築地小劇場第29回公演 (装置:村山知義)	1925年6月 1日-10日	後
2 - 279	坂本万七か	写真 築地2丁目の通り 左の道を進むと 築地小劇場	1926年3月 -4月	
2 - 280	坂本万七か	写真「朝から夜中まで」(再演)築地小劇場 第49回公演(装置:村山知義・劇場美術部)	1926年6月 4日-20日	後
2 - 281	坂本万七か	写真「朝から夜中まで」(再演)築地小劇場 第49回公演(装置:村山知義・劇場美術部)	1926年6月 4日-20日	後
2 - 282	坂本万七か	写真「忠義」(再演)築地小劇場第82回公演 (装置:松永津志馬)	1928	前
2 - 283	坂本万七か	写真「忠義」(再演)築地小劇場第82回公演 (装置:松永津志馬)	1928	前
2 - 284	坂本万七か	写真 創立10周年を祝う築地小劇場	1933	
2 - 285	村山知義	「朝から夜中まで」舞台装置模型	1960再制作	
2 - 286	岡村蚊象 (山口文象)	「独逸男ヒンケマン」(1幕1場 労働者の住ひ) 舞台装置写真	1925	後
2 - 290	衣笠貞之助	「狂った一頁」台本原稿	1926	
2 - 295		「十字路」チラシ	1928	
2 - 296		映画館プログラム『武蔵野週報』(「十字路」上映案内)	1928	
2 - 297	衣笠貞之助	「十字路」について	1928	
2 - 298		浅草電気館チラシ(「十字路」上映案内)	1928	
2 - 299	衣笠貞之助	「十字路」『映画時代』昭和3年5月号	1928	

2 - 300		IM SCHATTEN DES YOSHIWARA (「十字路」ドイツ上映時のリーフレット)	1929	
資料				
2 - 189		高梨由太郎編『表現文様集』	1925	
2 - 308		宗像久敬サイン帳		
2 - 313		モリス・マアテルリンク『近代劇の表現と認識』 (高瀬毅訳)	1923	
2 - 314		Herwarth Walden, Einblick in Kunst	1924	
2 - 315	西村伊作	『科学と文芸』創刊号表紙	1915	
2 - 316	田中恭吉	心原幽趣Ⅱ:臨終の苦惱〔『科学と文芸』2巻1号より〕	1916	
2 - 317	西村伊作	試作第一・第二〔『科学と文芸』2巻5号より〕	1916	
2 - 318		森口多里『異端の画家』	1920	
2 - 319		新関良三『カレーの市民』	1921	
2 - 320		佐久間政一『表現派の芸術』	1922	
2 - 321		ブルリュック(木下秀訳)『未来派とは?答へる』	1923	
2 - 322		一氏義良『新創造の欧州美術』	1923	
2 - 323		一氏義良『立体派・未来派・表現派』	1924	
2 - 324		開成館音楽部編『表現派の戯曲』	1924	
2 - 325		北村喜八『表現主義の戯曲』新詩壇社	1924	
2 - 327	普門暁	未来派模様(『柳屋』25号)		
2 - 328	神原泰	マリネッティ(神原泰訳)『電気人形』	1922	
2 - 329	柳瀬正夢	ゲオルグ・カイザア(黒田禮二訳)『表現派戯曲集』	1924	
2 - 330	村山知義	村山知義『現在の芸術と未来の芸術』再版	1925	
2 - 331	岡田龍夫	齊藤秀夫『蒼ざめた童貞狂』	1926	
第3章				展示期間
日本画				
3 - 1	水越松南	村の老天使	1927	
工芸				
3 - 4	藤井達吉	臈緞海草文壁掛	大正期	
3 - 5	藤井達吉	羊歯文書棚	大正末	
3 - 6	佐々木象堂	鑄銅草葉文花瓶	1926	
3 - 7	斎藤佳三	表現浴衣「紺能の華」	1930頃仕立	
3 - 8	斎藤佳三	表現浴衣チラシ		前後
3 - 9	斎藤佳三	表現浴衣チラシ		
3 - 10	北原千鹿	葡萄文水差	1923	
3 - 11	北原千鹿	花燭台	1926	
3 - 12	廣川松五郎	『无型』創刊号	1927	
3 - 13	廣川松五郎	『无型』第5号	1928	
3 - 14	廣川松五郎	鑄うるし手文庫 花束	1929	
3 - 15	河井寛次郎	三彩草花文壺	1924頃	
3 - 16	高村豊周	鑄銅万年青文花瓶	1920頃	
3 - 17	高村豊周	山の幸模様青銅花瓶	1922	
3 - 18	高村豊周	『无型』第4号	1928	
3 - 19	高村豊周	『无型』第6号	1928	
3 - 20	池上恒	黄銅製花盛器(幸)	1928	
3 - 21	根筋忠次郎	置時計	1925	
3 - 22	楠部彌弌	葡萄文花瓶	1927	
3 - 23	香取正彦	豊熟 置時計	1925	
3 - 24	加藤土師萌	辰砂釉華文飾壺	1920年代	
3 - 25	(五代) 清水六兵衛	大礼磁仙果文花瓶	1926	
建築				
3 - 26	松平正次	海岸小別荘案(東側側面図)	1929	前
3 - 27	松平正次	海岸小別荘案(俯瞰図)	1929	後
資料				
3 - 28	今和次郎	今和次郎『新版大東京案内』	1929	
3 - 29	吉田謙吉	川端康成『浅草紅団』	1930	
3 - 30		『天然の美・荒城の月』(著者不詳)	1922	